

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

審査項目	細 別	評価対象項目
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> ①作業分担の範囲が、下請業者を含め、書面に的確に記載されている。 <input type="checkbox"/> ②品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ③安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ④現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> ⑤工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> ⑥建設業退職金共済制度（建退共）の証紙の購入が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑦元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> ⑧現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由：
		（減点）該当すれば d 評価とする。
		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。
		（減点）該当すれば e 評価とする。
		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 施工体制が優れている。 b : 施工体制が良好である。 c : 施工体制が適切である。 d : 施工体制がやや不適切である。 e : 施工体制が不適切である。		
該当項目が90%以上 a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c	③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100
該当項目が60%未満 d	
評価＝	項目 /	項目 %

工事成績採点の考査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

考査項目	細 別	評価対象項目
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> ①現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> ②現場代理人として、監督員への通知、報告、申出等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> ③契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> ④設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑤書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> ⑥作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事に必要な専門技術者を専任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑧作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑨主任（監理）技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑩施工体制、施工状況を把握し、下請けを含み部下等によく指導している。 <input type="checkbox"/> ⑪施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑫「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑬その他 理由：
		(減点) 該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 (減点) 該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 配置技術者として優れている。 b : 配置技術者として良好である。 c : 配置技術者として適切である。 d : 配置技術者としてやや不適切である。 e : 配置技術者として不適切である。		
該当項目が90%以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上90%未満 b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 c ③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100 該当項目が60%未満 d		
	評価 =	項目 / 項目 %

※1. 建築一式工事を施工する場合において、一式工事の内容である他の建設工事（専門工事）を自ら施工する時は、当該専門工事に関し資格を有する者を置くものとする。なお、主任技術者が当該専門工事の資格を有していれば、専門技術者を兼ねることができる。

※2. 作業主任者を選任すべき作業は、労働安全衛生法施工令第6条による。

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

審査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> ①約款第19条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> ⑤施工計画に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑧施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> ⑨一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑩現場内での整理整頓が、日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑪使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑫社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑬独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑭低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> ⑮建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑯「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑰その他 理由：
		（減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 施工管理が優れている。 b : 施工管理が良好である。 c : 施工管理が適切である。 d : 施工管理がやや不適切である。 e : 施工管理が不適切である。		
該当項目が90%以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上90%未満 b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 c ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100 該当項目が60%未満 d		
評価＝	項目 /	項目 %

工事成績採点の考査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

考査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> ①計画工程表が、工事着手前に提出され、関連工事との調整もよく行っている。 <input type="checkbox"/> ②現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> ③工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> ④現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> ⑤工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥請負者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> ⑦休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑧近隣住民（入居官署等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩その他 理由：
		（減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 工程管理が優れている。 b : 工程管理が良好である。 c : 工程管理が適切である。 d : 工程管理がやや不適切である。 e : 工程管理が不適切である。		
該当項目が90%以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上90%未満 b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 c ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100 該当項目が60%未満 d		
評価＝	項目 / 項目	%

工事成績採点の考査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

考査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/> ①災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ②店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ③各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示をしている。 <input type="checkbox"/> ④安全教育・安全訓練等を適時的確に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑤安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> ⑥新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> ⑧重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑨山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑪使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑫工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑬過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑭「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑮その他 理由：
		（減点）該当すれば c 評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。 （減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 安全対策が優れている。 b : 安全対策が良好である。 c : 安全対策が適切である。 d : 安全対策がやや不適切である。 e : 安全対策が不適切である。		
該当項目が90%以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上90%未満 b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 c ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100 該当項目が60%未満 d		
評価＝	項目 /	項目 %

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の口に を付す。

（監督員）

審査項目	細 別	評価対象項目
2. 施工状況	IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> ① 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> ② 工事施工にあたり、近隣住民（入居官署等を含む）と適切に協議及び調整を行った。 <input type="checkbox"/> ③ 引渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> ④ 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> ⑤ 近隣住民（入居官署等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> ⑥ 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑦ 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑧ その他 理由：
		（減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
評 価		
a : 対外関係が優れている。 b : 対外関係が良好である。 c : 対外関係が適切である。 d : 対外関係がやや不適切である。 e : 対外関係が不適切である。		
該当項目が90%以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 該当項目が80%以上90%未満 b ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 該当項目が60%以上80%未満 c ③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100 該当項目が60%未満 d		
評価＝	項目 / 項目	%

工事成績採点の考査項目別運用表（建築等）

（監督員）

考査項目	細 別	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> ①承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ③現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> ⑤出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> ⑦解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑨その他 理由：
		（減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 建設工事請負基準約款第18条に基づき監督員が改造請求を行った。
評 価		
a : 出来形が優れている。 b : 出来形が良好である。 c : 出来形が適切である。 d : 出来形がやや不適切である。 e : 出来形が不適切である。		
該当項目が90%以上 a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c	③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100
該当項目が60%未満 d	
評価＝	項目 / 項目	%

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計数量を対比することにより評価を行う。

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の□にレを付す。

（監督員）

審査項目	細別	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 建築工事	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> ④躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	工事比率	
		(減点) 該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 (減点) 該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 建設工事請負基準約款第18条に基づき監督員が改造請求を行った。
評 価		
a : 品質が優れている。 b : 品質が良好である。 c : 品質が適切である。 d : 品質がやや不適切である。 e : 品質が不適切である。		
該当項目が90%以上 a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c	③ 評価値 (%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%未満 d	
評価＝	項目 / 項目	%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. 2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。また、付帯工事が1割未満の場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の□にレを付す。

（監督員）

審査項目	細別	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 電気設備工事	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	工事比率	
評 価		
a : 品質が優れている。 b : 品質が良好である。 c : 品質が適切である。 d : 品質がやや不適切である。 e : 品質が不適切である。		
該当項目が90%以上 a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c	③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100
該当項目が60%未満 d	
評価＝	項目 / 項目	%

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※3. 2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。また、付帯工事が1割未満の場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の□にレを付す。

（監督員）

審査項目	細別	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 機械設備工事	<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由：
	工事比率	
評 価		
a：品質が優れている。 b：品質が良好である。 c：品質が適切である。 d：品質がやや不適切である。 e：品質が不適切である。		
該当項目が90%以上 a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満 b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c	③ 評価値（%）＝（評価数／対象評価項目数）×100
該当項目が60%未満 d	
評価＝	項目 / 項目	%

※1. 機械設備工事とは、建設業法における機械器具設置工事をいう。（エレベーター、エスカレーター設備工事を除く。）

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

※4. 2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によるものとする。また、付帯工事が1割未満の場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

品質の評価計＝	
---------	--

工事成績採点の審査項目別運用表（建築等）

該当する項目の□にレを付す。

（監督員）

審査項目	細別	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 解体工事	<input type="checkbox"/> ①振動、騒音、粉塵、汚濁水等により第三者に被害を及ぼさないよう施工している。 <input type="checkbox"/> ②供用中の道路、住宅等に影響を及ぼさないよう施工している。 <input type="checkbox"/> ③本体構造物の一部を撤去する場合には、本体構造物に損傷を与えないよう施工している。 <input type="checkbox"/> ④取り壊し殻を分離し、それぞれ収集運搬、処理が適正に行われていることが、産業廃棄物管理票（マニフェスト）で確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤その他事項について設計図書に基づいて施工されている。 （減点）該当すれば d 評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 （減点）該当すれば e 評価とする。 <input type="checkbox"/> 建設工事請負基準約款第18条に基づき監督員が改造請求を行った。
評 価		
a : 品質が優れている。 b : 品質が良好である。 c : 品質が適切である。 d : 品質がやや不適切である。 e : 品質が不適切である。		
確認項目の該当4項目以上 a ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 確認項目の該当3項目 b 確認項目の該当2項目以下 c		
評価＝	項目	

工事成績採点の考査項目別運用表（建築等）

（創意 2/2）

（監督員）

考査項目	細別 (キーワード)	評価対象項目
5. 創意工夫	■安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手すり、足場等） <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有害ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■施工管理関係	<input type="checkbox"/> 出来形管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■その他	<input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
(最大7点)		
評点計= 点		

- ※1. 評価は請負者から提出された実施状況に関する書類を活用する。
- ※2. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。
 なお、総括監督員・工事を総括する技術職員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
- ※5. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。
- ※6. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。